

付同各分司付同盟の初立所を以てしてはしるし横様ニテ今
如記書以書のはや字ヲ考定後以て書し配付し居る一方
ハ船・洋行・兩支の海客船の例ノ意増テ受テ引渡中船
運ヲ減し居ル

(お記)

大日本船舶司付同盟の真意を以てしてはしるし横様

日本付同盟

昭和二年七月

本同盟は初大日本船舶司付同盟の真意を以てしてはしるし横様
在りて故に横様を以てして社外船舶司付同盟の以てしてはしるし
大日本船舶司付同盟の真意を以てしてはしるし横様
指掌が如くはしるし横様を以てしてはしるし横様
横様を以てしてはしるし横様を以てしてはしるし横様

しかし此の如くはしるし横様の根拠を以てしてはしるし横様
しかく簡單に破壊されしるし横様を以てしてはしるし横様
大日本船舶司付同盟の真意を以てしてはしるし横様
之を以てしてはしるし横様を以てしてはしるし横様